

(注意) A3サイズ・横書き

セラピードッグ・ハンドラーの育成訓練会



学校訪問にて「いのちの教室」や 動物愛護センターでの「ふれあう会」の開催



様々な福祉施設へのセラピードッグ訪問



事業名 セラピードッグ及びハンドラーの育成のための訓練会の開催と、
施設訪問・ふれあう会（小学校）の開催。

<目的> 私たちは『犬猫の殺処分ゼロ』を目指します。

殺処分寸前で救出された元捨て犬達が、セラピードッグとして必要とされ人に寄り添い第2の犬生を歩んでいる姿を通して、命の尊さと大切さを知って頂くことが目的です。

※セラピードッグとは、治療犬のことです。

<事業内容>

- ① セラピードッグによる社会福祉施設・学校訪問
- ② セラピードッグ講演会等 啓発セミナーの開催
- ③ 年2回開催「犬猫の殺処分ゼロ」啓発チャリティーバザー
- ④ セラピードッグとハンドラー育成のため、松山市で訓練会を開催

<市民の参画や他団体との連携>

日本におけるセラピードッグ育成と動物介在療法のパイオニアであり、捨て犬・被災犬の救助活動を精力的に行っている、国際セラピードッグ協会（大木トオル代表）との連携

<市民に対するPR>

私たちの住む町、愛媛県では毎年約5千頭の犬猫たちが殺処分されています。

全国では、毎年約20万頭。

なぜこのような事が毎年繰り返されているのか、まずは知ることから始めて下さい。